

3 後期行動計画の性格

本計画は、新・いわき市総合計画の分野別計画に位置付けて推進するとともに、次世代育成支援対策推進法に基づく計画として策定された「新・いわき市子育て支援計画」の平成22年度から平成26年度までの内容について見直したものであり、子どもを取り巻く環境の変化に対応し、子どもの健全育成を図るための実効性ある対策を推進するために策定するものです。

また、内容においては、母子保健分野を包含する本市の子育て支援全般にわたる計画であり、計画で設定した子育て支援に関する基本目標を基本に、その実現に向けて取り組むべき施策全般を盛り込んでいます。

本計画の策定にあたっては、国の行動計画策定指針に基づき、前期計画策定時からの本市の子育て環境を取り巻く変化を把握し、平成22年度から平成26年度までのサービス目標事業量を設定するものです。

(1) 新・いわき市総合計画（平成13年度～平成32年度）の分野別計画

新・市総合計画の分野別計画に位置づけ、計画を推進していきます。

ア 新・いわき市総合計画基本構想

まちづくりの方向「心をつなぎ、支えあう」

- ・「認め合い、尊重する」
- ・「地域全体で支える」
- ・「健やかに生きる」
- ・「穏やかな暮らしを守る」

イ 新・いわき市総合計画「ふるさと・いわき21プラン」改定基本計画

（計画期間 平成18年度～平成22年度）

Ⅱ 心をつなぎ、支えあう

3 児童の健全育成と子育て支援の推進

基本方針

- 安心して出産・育児ができるような情報提供や相談の充実、子育てと就労の両立ができるような保育・教育環境の整備、そして男女が協力して子育てに取り組む社会の実現に向けた啓発等を推進していきます。
- 子どもの権利が尊重され、健やかに成長できるよう各種相談や健康診断等を通じて育児に関する助言・指導を行うとともに、発育・発達に関する療育支援を推進するほか、思春期特有の性や心の問題の解決に積極的に取り組みます。
- 核家族化の進行や近隣住民との関係が希薄化しているなか、社会のなかで子どもを守り、育てていくことができるよう、ファミリー・サポート・センターなど地域で子育てを支援する体制の充実に努めるとともに、子育て家庭が生活しやすい環境づくり、支援を必要とする家庭に対する取り組みを推進していきます。

施策の方向

施策の項目	項目の内容等
①安心して子どもを産み育てることのできる環境づくり	<p>ア 就労と子育ての両立支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 乳児保育、延長保育など特別保育事業等の充実 ○ 保育所等の整備促進 ○ 保育と教育の連携に向けた取り組み ○ 子育てをしやすい雇用環境の整備促進 <p>イ 安心して妊娠・出産できる環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 妊娠から出産までの連携した相談・指導体制の整備 ○ 不妊への精神的・経済的支援体制の整備 <p>ウ 男女共同参画の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 男女共同参画による子育ての推進
②子どもの健全育成	<p>ア 子どもの権利の尊重</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもの権利尊重に関する意識の醸成 ○ 児童虐待防止体制の充実・強化 <p>イ 子どもが健やかに成長できる環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 子育てに関する相談・情報提供の充実 ○ 親子のふれあいと仲間づくりの推進 ○ 母子保健サービスの充実 <p>ウ 子どもの発育・発達に関する医療・療育支援の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 小児医療の充実 ○ 乳幼児医療費の軽減に向けた支援 ○ 障がいの早期発見、発生予防等啓発活動の推進 ○ 療育支援の充実（相談から療育支援の実施までの一貫したサービスの提供） ○ ADHD（注意欠陥多動性障がい）児、LD（学習障がい）児、自閉症児を含めた障がい児等への特別支援教育の充実 <p>エ 思春期保健の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 健康と性教育の推進 ○ 心の問題への支援
③地域による子育ての支え合いの推進	<p>ア 地域における子育て支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもを育てる地域活動の推進 ○ 子どもの安全確保の推進 ○ 警察、行政、学校、地域、PTA 等が一体となった、子どもの犯罪・非行防止に向けた地域活動の推進 ○ 子育てを支援する人材の育成 <p>イ 子育てに配慮した生活環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 子育て世帯も使い易い道路、交通、建物等のユニバーサルデザインの促進 <p>ウ 支援を必要とする家庭への取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ひとり親家庭等への支援 ○ 障がい児とその家庭に対する福祉サービスの提供

(2) 他の分野別計画との整合性

次の他部門の分野別計画と整合性を図りながら、計画を推進していきます。

- ・いわき市地域福祉計画
- ・新・いわき市障がい者計画後期行動計画
- ・健康いわき21
- ・いわき市食育推進計画
- ・いわき市男女共同参画プラン
- ・いわき市公営住宅ストック総合活用計画
- ・いわき駅周辺地区交通バリアフリー基本構想

(3) 国の計画との関連

国の『「子どもと家族を応援する日本」重点戦略』（平成19年12月）、「子ども・子育てビジョン」（平成22年1月）と整合性を図って計画を推進していきます。

『「子どもと家族を応援する日本」重点戦略』における二つの取り組み

- 仕事と生活の調和の実現
- 包括的な次世代育成支援の枠組みの策定

「子ども・子育てビジョン」の目指すべき社会への政策4本柱

- 1 子どもの育ちを支え、若者が安心して成長できる社会へ
- 2 妊娠、出産、子育ての希望が実現できる社会へ
- 3 多様なネットワークで子育て力のある地域社会へ
- 4 男性も女性も仕事と生活が調和する社会へ（ワーク・ライフ・バランスの実現）

また、母子保健の主要な取り組みを提示する国の「健やか親子21」（平成12年11月）と整合性を図っていきます。

「健やか親子21」の基本的視点

- ・21世紀中に達成した母子保健の水準を低下させないために努力する。
- ・20世紀中に達成しきれなかった課題を早期に克服する。
- ・20世紀終盤に顕在化し、21世紀にさらに深刻化することが予想される新たな課題に対応する。
- ・新たな価値尺度や国際的な動向を踏まえた斬新な発想や手法により、取り組むべき課題を探求する。

「健やか親子21」の課題

- ・思春期の保健対策の強化と健康教育の推進
- ・妊娠、出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援
- ・小児保健医療水準を維持、向上させるための環境整備
- ・子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減

(4) 目標事業量の設定

次世代育成支援対策推進法の行動計画においては、目標事業量を設定することになっていることから、後期行動計画の策定にあたっては、子育て支援に関するニーズ調査等の結果から保育サービスを中心に平成26年度までの目標事業量を設定します。

4 計画期間

本計画の計画期間は、次世代育成支援対策推進法に基づく後期行動計画として平成22年度から26年度とします。